

施 策 カ ル テ

1 施策の位置付け

総合計画 政策の柱	市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	商工業の活力を高める	取組の 基本方向	「商工業の活力を高める」ため、商店街が活気にあふれ、地域コミュニティの核としての多面的な機能も発揮するための「商店街の魅力向上」、中小企業の持続的な成長を支えるための「中小企業の経営・技術革新の促進」、企業経営における基礎体力を強化するための「安定した経営基盤の確立」、多様な消費者ニーズに応えた安定した商品提供を実現するための「市場機能の充実」に、重点的に取り組めます。	政策目標 (基本施策目標)	「ひと」、「もの」、「情報」等が活発に行き交い、本市の商工業の活力が高まっています。
--------------	-------------------------------	----------------	------------	-------------	--	------------------	--

担当課 中央卸売市場

2 施策の現状と達成状況，課題の抽出

施策名	市場機能の充実						施策の 達成 状況	施策指標(単位)						達成率 (%)	
	H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標		---	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
施策目標	消費者ニーズの多様化に合わせた食料品などを、安定的に供給しています。						中央卸売市場取扱高・数量(t)	---	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	---	95.0%
施策を取巻く 環境	安定的な生鮮食料品供給を維持し続けるために必要な市場機能の維持・向上							---	179,565	178,708	188,285	188,567	188,849	---	
市民の 施策満足度	14.8%	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明 開設から33年が経過し、施設の老朽化などによる潜在的要望はあるものの、効果的な整備や維持修繕により、業界関係者から特段の苦情がない状態を維持している。		---	187,820	179,478				---	
市民の 施策重要度	48.5%	必要性 (住民・社会ニーズ)	増加している	横ばい	減少している	説明 市場外流通の増加等の流通の多元化が進んでいるが、生鮮食料品流通の中核として中央卸売市場の役割は今後も維持していく必要がある。	---								
		効率性 (事務事業の進捗)	十分である	不十分な事業が 一部ある	不十分な事業が 複数ある	説明 事務事業の評価のとおり、目標としている件数を上回っており、進捗状況としては十分であると思われる。	---								
		有効性 (政策目標への効果)	十分である	やや不十分である	不十分である	説明 消費者のニーズの多様化に合わせた食料品などを安定的に供給するために、市場施設の維持整備・修繕は十分な効果を上げている。	---								

現状  
課題  
分析  
と  
抽出  
食の安全・安心の確保に対する生産者や消費者の要請に応え、より高度な品質管理を実現するため、温度管理施設や荷捌施設の充実を図る必要がある。

3 今後の取組方針

取組の 考え方	適正な受益者負担のもと、市場取引の円滑化のために開設者として効率的・効果的な施設の維持・修繕は必要であり、引き続き事業に取り組む必要がある。	政策評価 会議意見	市場取引の円滑化のために開設者として効率的・効果的な施設の維持・修繕を進めているところである。食の安全・安心の確保に対する生産者や消費者の要請に応え、より一層の品質管理を実現するため、各施設の充実を図ること。
------------	--	--------------	--

4 施策を構成する事務事業一覧

事業名	対象者	開始 年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
				目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
				実績値	実績値					
1 市場施設の維持整備・修繕事業 担当課 中央卸売市場	市場内関係業者	S50	施設整備件数(件)	4	6	256,555	105,034	A	継続	安心・安全な生鮮食料品の安定供給のため、消費者や業界関係者の最新ニーズにあった機能の充実を図る。
				5	7					
施策事業費合計						256,555	105,034			